

古墳好きの作家・ ライターによる 羽曳野の新しい 魅力に迫る講座

はびきの市民大学 公開講座



『はにわラソン』作家・蓮見 恭子と『ザ・古墳群～百舌鳥と古市 全 89 基』の古墳ライター・郡 麻江による講座。人気のお二人に羽曳野の新しい魅力を様々な角度からご紹介していただきます。※古墳の知識が無い方でも楽しんでいただける内容です。

6月28日(土)

14時30分～16時00分

1

古墳とマラソン？町おこし小説の 書き方教えます

古墳の郷・古市をモデルにした小説『はにわラソン』（双葉文庫）の解説のほか、これまでスポーツ小説やご当地小説を多作してきた経験から培った創作のコツや、取材の仕方についてお話しします。また、ランナー目線での古市古墳群の楽しみ方も紹介します。



【講師】作家 蓮見 恭子

1965年、大阪府堺市生まれ。大阪芸術大学美術学科卒業。2010年、『女騎手』で第30回横溝正史ミステリ大賞優秀賞を受賞して作家デビュー。2020年に『たこ焼きの岸本』（ハルキ文庫）で第8回大阪ほんま本大賞を受賞。近著に『神戸北野メディコ・ペンナ 万年筆のお悩み承ります』（ポプラ文庫）。



14時00分より、講義室にて書籍及び大蔵屋のオリジナルグッズの販売を行います。講義終了後、書籍の購入者へサイン会を行います。

7月20日(日)

14時30分～16時00分

2

ライターとともにバーチャル古墳探索に出かけよう！ 『はにわラソン』と『古墳の花道』

『はにわラソン』の舞台となった古市古墳群から「小説に登場する古墳は、たぶんこの古墳よね？」という古墳をピックアップして、古墳ライターならではの眼差しで、古墳を愛で、楽しみ味わう方法をお話しします！



【講師】古墳ライター 郡 麻江

著書『ザ・古墳群～百舌鳥と古市 89 基』（株式会社 1408）の取材執筆を機に古墳に目覚める。『日帰り古墳 関東1都6県の古墳と古墳群 102』（ワニブックス社）、『巨大古墳の古代史 - 新説の真偽を読み解く』（宝島社新書・共著）、『中公ムック歴史と人物 18「日本百名墳」』（宝島社新書・共著）などを取材執筆。



14時00分より、講義室にて書籍及び大蔵屋のオリジナルグッズの販売を行います。

【会場】LIC はびきの 3階 視聴覚室

【定員】60人 ※先着順

【受講料】1,000円（全2回）

【申込期間】5月10日（土）～6月21日（土）

※定員に満たない場合は、1講義ずつ（800円）の申込を受付します。

【申込方法】来館・電話・FAX

【支払方法】来館・銀行振込

※申込に来館された場合、お支払いは同時に行っていただきます。事務局が案内する期日内に、受講料をお支払いください。一旦納付された受講料は返金できません。

はびきの市民大学

〒583-0854 羽曳野市軽里 1-1-1（LIC はびきの内）
【TEL】072-950-5503 / 【FAX】072-950-5650
1階受付 9時00分～17時30分 ※閉室は祝日・振替休日・年末年始

主催／羽曳野市

※障害への配慮が必要な場合は事前にご相談ください。※駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。※情勢により、感染予防対策をお願いする場合がございます。

1. ご提出いただきました個人情報につきましては、個人情報の保護に関する法律に基づいて適切に管理いたします。また、株式会社みのりの里「個人情報保護方針」のもと適切な取り扱いを致します。
2. ご提出いただきました個人情報は、はびきの市民大学事務局が主催する講座の運営、受講生募集を行う目的の範囲内で利用させていただきます。
3. ご提出いただきました個人情報は、次の場合を除き、ご本人の同意なしに第三者に提供することはありません。

(1) 講座実施にあたり、講座を担当する講師または講座委託会社に受講者のお名前、年代、性別、受講履歴を提供すること。(2) 公的機関からの法令に基づく照会を受けた場合。

4 質の高い教育を
みんなに

